

平和のまちミュージアム企画展

# あなたに語り継ぐ、 北九州の思い出

— 令和5年度収蔵品展 —

令和5年12月23日[土]～令和6年4月7日[日]

開館時間：9時30分～18時(入館は17時30分まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日)、年末年始、館内整理日

北九州市平和のまちミュージアム 企画展示室

学芸員によるギャラリートーク

1月14日(日)、2月10日(土)、3月20日(水・祝)

いずれも14時～(30分程度)



北九州市では、戦後50年を迎えた平成7(1995)年度から、戦時資料の収集を行ってきました。手紙、日記、写真、生活道具など、これまでに寄贈を受けた資料は約4,000点に及びます。本企画展では、令和5年度新たに寄贈されたものを中心に、北九州ゆかりの資料を展示します。

# 思い出の品が“資料”に生まれ変わる

## 1. 寄贈者の方へ聞き取り調査

持ち込まれたものがどういった方に関係するものなのか、その方はどういった背景を持つのか。また、それがなぜ生み出され、なぜ保存されてきたのかなどを、寄贈者の方からうかがいます。

## 2. 害虫駆除作業

ご寄贈いただいたものは、必要に応じて防虫・殺菌処理などを行い、専用の収蔵庫で保管します。



## 3. 目録作成

表題、作成者、内容などの情報を整理し、目録を作成します。ミュージアムで所蔵している資料の全体像を踏まえ、一つ一つが持つ意味を調べて、資料としての意味付けを行います。

## 4. さらに詳しく調査

その資料がいかなる時代背景のもと、いかなる文脈で生み出されたのか。また、歴史的にどのような意味を持つのかなど、文献等を用いてさらに詳しく調査します。

## 5. 展示

キャプションの配置や資料の並べ方など試行錯誤しつつ、来館者の興味を引き付け、深い理解を促進するよう展示を行います。



### あなたの家にも眠っていませんか？

平和のまちミュージアムでは、戦前から戦後の暮らしなどが分かるものの寄贈を受け付けています。家族が遺した思い出の品が、学芸員の調査で、当時を物語る貴重な“資料”に生まれ変わることがあります。まずは平和のまちミュージアムにご連絡ください。

※お受け取りできない品もあります。また、寄贈資料の取り扱いは、北九州市に一任していただきます。

## 北九州市平和のまちミュージアム

Kitakyushu City Museum of Peace

住所 / 〒803-0813 小倉北区内4番10号

TEL / 093-592-9300

URL / www.kitakyushu-peacemuseum.jp

開館時間 / 9時30分～18時（入館は17時30分まで）

休館日 / 月曜日（祝日の場合は火曜日）、年末年始、館内整理日

入館料 /

区分	料金区分		
	一般	中学生・高校生	小学生
個人	200円	100円	50円
団体(30名以上)	160円	80円	40円

団体は、有料のお客さま30名以上です。

※1月30日・31日は館内整理のため臨時休館

※令和6年3月31日まで、小中学生は入館無料です。

### — アクセス —

〈JRをご利用の方〉

JR「西小倉駅」下車徒歩約10分

〈バスをご利用の方〉

西鉄バス

「市立中央図書館・文学館前」

下車徒歩約1分

〈車をご利用の方〉

北九州都市高速道路

「勝山IC」より車で約2分

当館専用の駐車場はございません。隣接する市営駐車場をご利用ください。

